別紙 : 3 本年度の状況及

4 本年度の技術開発等の状況

水草等対策技術開発支援事業実績

採択年度	H30, R1. R2. R3 年度	事業者名	WEF 技術開発株式会社
補助事業名	水草活性酸素処理の量産システム開発(乾燥方法改善)、 活性酸素処理水草の各種ガラス工芸利用展開		
補助事業結果概要	・弊社の最終目標は大量に発生する刈取り水草の農業利用である。 ・水草処理は含水率 98%という水分を、低コスト・短時間で乾燥できるかが大きな問題。 ・これを解決する方法を開発し、特許申請した。 ・今後は、ホテイアオイが海外では大きな問題となっているので、ODA や海外商社と組んで、地域の食料・エネルギー・飼料利用につなげていく。		
本年度(令和 4 年度) の状況 ・技術開発等の状況を含む	・ホテイアオイや地域発生植物残渣を利用した低コスト・低エネルギー乾燥利用の世界各地域に即した処理方法を検討し、提案できるようにする。		
備考			

※補助事業結果については、実績報告書にて報告をいただいておりますが、結果を公表するにあたり、改めてお伺いしています。

企業秘密等、公表されることで、不利益となること等は記載しないでください。